

むしむしめがねでたんけん！たんけん！

■プログラムの概要

ねらい	<ul style="list-style-type: none">紙の虫眼鏡を作り、枠の中にいろいろな風景を入れることによって、身近な自然に親しむ心を養う。自分の見た虫眼鏡の世界をお互いに見せ合う（見合う）ことにより、お互いに見つけたものを共有しやすくする。		
キーワード	いきもの、身近な自然		
対象	幼児～小学2年		
時間	45分	実施場所	室内
使用するもの	厚紙、油性カラーペン、ハサミ、パソコン、プロジェクター、スクリーン		
全体の流れ	<ol style="list-style-type: none">導入パワーポイントを使ったお話 本物の虫眼鏡って？身近な草花や虫のおもしろいお話など工作 厚紙を使って、マイ虫眼鏡を作るまとめ 観察するときの注意事項など ※時間に余裕があれば、虫眼鏡作成後に園庭や校庭に観察にいくとよい		

■進め方

時間	内容	指導上の留意点
5分	<p><導入></p> <p>みんな虫は好きかな？</p> <p>どんな虫を見つけたことがあるかな？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 虫が苦手な子も多くいるので、無理に好きにはさせずに、意見を尊重する。
15分	<p><本物の虫眼鏡って？身近な自然></p> <p>身近な公園園庭や緑道で見られそうな虫の写真を使って紹介する。</p> <p>次に、本物の虫眼鏡で見るとどんなふうに見えるか説明する。</p> <p>そのあと、レンズのないマイ虫眼鏡で切り取られた世界の楽しみ方を紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 身近な虫だけでなく、草花なども取り上げると、虫が苦手な子にも対応することができる。 マイ虫眼鏡について：普通に細かいものなどを観察するよりも丸い枠に限られることでその範囲に意識が集中する。
20分	<p><マイ虫眼鏡づくり></p> <p>虫眼鏡の形に厚紙を切り、枠にいろいろな模様や絵を描いてもらいオリジナルの虫眼鏡を作成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 裁断作業は子どもの作業レベルに合わせて行なう。 厚紙で作成しているため、乱暴に扱っていると壊れてしまうことも伝える。
5分	<p><まとめ></p> <p>観察の時は、虫が隠れていそうな場所を探して、なるべく近づいてみましょう、など、アドバイスをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 時間に余裕があれば、虫眼鏡作成後に園庭や校庭に観察にいくと良い。 小学生対象であれば、発展学習として本物の虫眼鏡の使用があってもよい。

■使用するもの

物品名	数量	備考
パソコン、スクリーン、プロジェクター	各1台	なければパワーポイント資料を印刷してお話使用する。
厚紙	適宜	板目紙などハサミで切れる厚さのもの
油性カラーペン	適宜	
ハサミ	適宜	ハサミを扱える年齢のみ使用

■実施にあたって留意する点

- ・園児が行う作業のレベルに合わせて、事前に厚紙の準備をしておく。
虫めがねの型を描いておく →まん中の○をくり抜いておく →虫めがねの型に切っておく